

全国的にも珍しい男性中心の読み聞かせボランティア



男声読み聞かせ隊 With Ms(ウイズ ミス)

2004年に発足した「男声読み聞かせ隊 With Ms」は、全国的にも珍しい男性中心の読み聞かせボランティアサークル。昨年「子どもの読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣から表彰されました。現在男性は7人。全員60代以上です。

毎週交代で恵庭市内の保育園、幼稚園、小学校で絵本や紙芝居の読み聞かせを行うほか、市内外のイベントに参加することも。毎週全員で発声練習と朗読練習を行って腕を磨き、新作から定番まで絵本探しにも余念がありません。それもこれも子どもたちの喜ぶ顔が見たいから。「また来てね!」と言われるのが「うれしくてたまらない」のだそう。メンバー一人ひとりの声も個性的で、まるでお芝居をみているような読み聞かせに子どもたちも夢中になるのがわかります。今後は学校以外にも福祉施設など活動の場を広げていきたいと練習にも力が入ります。随時会員を募集中(恵庭市在住に限る)。興味のある人は ☎0123-33-7714(佐々木さん)まで。



地域ボランティアで活動する
“育爺”たち
自分自身の孫だけでなく、地域の子供たちの孫育てに活躍するおじいちゃんたちを紹介しませう。

大事なおもちゃを直してくれるおじいちゃん軍団



おもちゃクリニック

「おもちゃクリニック」は、札幌市北区、東区、中央区、南区内でおもちゃの出前修理を無料でやっている(交換部品などは実費)。「体はまだ元気。地域に貢献できることはないか」と定年退職を迎えたおじいちゃんたちでスタート。現在は59

~86歳のおじいちゃん“ドクター”17人で構成されています。取材した日は、北区屯田にある屯田北児童会館が会場。修理を依頼していた西脇和憲さんとひな乃ちゃん(2歳)は、「よく利用します。いつもきちんと直してくれるので助かっています」とニコリ。代寮の柳橋正氣さんは、「直したおもちゃを見て子供たちが喜んでくれるのがうれしいし、子供たちと触れ合うことで自分たちも気持ちが若返りますね」と話します。クリニック開催場所や詳細は、ホームページを参照。
<http://members3.jcom.home.ne.jp/3746607901/>



育爺かわら版 “育爺” に関するさまざまな情報を紹介します。

都市ではシニア層をはじめ、子育て中のママも孤立や孤独といった不安を抱えがち。そんな不安を分かち合い、支え合えるようなコミュニティとして、昨年6月にオープンした共生型サロンが「三世代交流ひろば café 垂麻人(あまん)」(札幌市北区麻生町6高橋ビル セブンイレブン2階、☎011-728-3700)。ここはまさに“ご近所さん”がふらりとやってきて、おしゃべりできる場所で、イベントも随時開催しています。ここに来て小さな子供たちとの交流を楽しんでいるおじいちゃんも。地域の子供たちと関わりを持ちたいけれど...と思っているおじいちゃんは、こんなサロンに足を運んでみるのもおすすめ。

気兼ねなく三世代が交流できるサロン

ワインのソムリエをもちいた「ソフリエ」とは、基本的な育児の知識や技術を身に付けたおじいちゃんのこと。男女共同参画を進めているNPO法人エガリテ大手前が、2010年から全国で月2回ほどソフリエ認定講座を開催しています。講座を受講すると、認定書が発行されるそう。代表の古久保俊嗣さんは、「首都圏の祖父母世代に聞き取り調査をしたところ、意外と“保育”をしたいという意識の高いおじいちゃんが多かった。でも、自分の子供が小さい頃は外で働いていたために子育て

の経験がなく、さらに子育てに関わってこなかったから家族の信頼もない。そういうおじいちゃんたちを顕在化するため、講座を開催し、資格認定をすれば、家族にも信頼され、孫を預けてもらえるのではとの考えから認定講座を開始しました」と話します。北海道では残念ながらまだ行われていませんが、こんな資格があったら取ってみたいというおじいちゃん、多いのでは? <http://egaliteo.com>

「ソフリエ」を知っていますか?

まずは「イクジイ宣言」から
「イクメン(父親)支援を行っているNPO法人ファザリング・ジャパン」では、「イクジイプロジェクト」を展開。講演活動を行ったり、「イクジイスクール」を開催しています。同法人の理事で、同プロジェクトのリーダーを務める村上誠さんは、「定年退職後の時間がある団塊世代の中には、孫育てに対する高い意識を持った人も増えていきます。社会貢献したい人も多く、自身の孫だけでなく、地域の子供たちの役に立ちたいという人も、イクジイの活躍は、核家族化が進み、都市部でなかなか解消されない母親の“子育ての孤立化”を解消できるきっかけにもなるのではと考えています」と話します。同法人のホームページには、「イクジイファイル」なるものがあり、おじいちゃんは自由に「イクジイ宣言」し、登録することができます。まずは、「俺もやるぞ!」と宣言してみよう!
<http://www.fathering.jp/ikujii/>

PRESENT 読者3人に「祖父、ソフリエになる 新米じいじ初めての孫育て」をプレゼントします。希望者は、15面の個人情報取り扱い同意の上、〒住所、氏名、年齢、電話番号、今回の特集の感想を明記し、はがきかFAXで応募を。あて先は、〒060-8620(住所不要)オントナ「育爺」係。FAX011-642-7757。締め切りは26日(火)必着。応募多数の場合は抽選とし、当選者には直接商品を発送します。

